

## Vol. 13 2014年9月号 こころと文化

## No. 2 PSYCHE & CULTURE

<b>登</b> 顕言	上海シンドローム グローカルの視点から	小澤寬樹	80
特集	<b>文化精神医学再考</b> 特集にあたって		
	——文化精神医学再考	北中淳子	85
	第1部 多文化臨床における「文化」を再考がん患者・家族・医療者の関係性における「文化」	する	
	――緩和ケアチームでの心理臨床からの考察	田村雄志	87
	産業の場で働くカウンセラーと文化 精神障害者文化とソーシャルワーカーの課題	村上裕子	91
	――就労支援を通して	三木良子	94
	多文化精神科クリニックでソーシャルワーカーに 求められるもの	篠原慶朗	99
	第2部 文化精神医学再考		
	統合失調症の転帰と文化 脳・文化・無意識	栗原稔之	109
	――ミクログリア仮説から鑑みた		
	エディプスコンプレックスの発生論(試論) 現象学的精神病理学は文化を論じることが	加藤隆弘	116
	できるのだろうか	野間俊一	128
	レイシズムの中の居心地悪さ 「行動する保守」にみられる享楽の病理	松本卓也	136
	多文化間精神医学の未来 ――「文化」という概念を巡って	野口正行	145
原著論文	マヤ先住民の伝統医の今日的意義に関する一考察		
	メンタルケアの観点で30年間を振り返って 山本 朗. 坂口守男.	宮西照夫	147
第20回多	文化間精神医学会特別講演	ППМУ	
	臨床医学の多文化性	永井良三	154
書評	デイヴィッド・ヒーリー著		
	江口重幸監訳,坂本響子訳 『双極性障害の時代―マニーからバイポーラーへ』	野口正行	166
■ 9012 年 角	『双極性障害の時代―マーーがらハイホーケーへ』 『学会賞(第16回)受賞講演	到口正11	100
■ 2013 平茂	文化を臨床の中心に据えるために		
	——臨床文化精神医学私論	江口重幸	167
■第21回象	文化間精神医学会印象記	吉田尚史	170
	文化間精神医学会演題抄録		172
学会ニュー			185
第21回多文化間精神医学会総会報告			
第19回多文化間精神医学ワークショップ開催のご案内			
第18回多文化間精神保健専門アドバイザー資格認定研修会開催のご案内			
第5回アジア精神医学世界大会(WCAP2015)開催のご案内			
第22回多文化間精神医学会学術総会一般演題募集のご案内			
■投稿規定・執筆要領			194
■編集後記			196